



ShinDengen

New power. Your power.

オンラインセミナー

車載用アプリケーション技術（第一回）

車載ECUの入力部保護に使用するデバイスとは
～TVSダイオードを用いた逆接続保護の必要性～

参加費

無料

(定員 100名)

●開催日：2023年 **6/21(水) 14:00 ~ 15:00**

●形式：オンラインにて開催(Microsoft Teamsによる)

●定員：100名 費用：無料

●お申込先：<https://kikusui.co.jp/exhibition/20230621/>

※本セミナーはビデオ会議ツール「Microsoft teams」を使った動画配信セミナーとなります。

お申し込み前に、下記リンクから視聴環境をご確認ください。

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/hardware-requirements-for-the-teams-app>



●概要

自動車の電子化は進み、走行や運転の補助、事故を未然に防ぐシステムなどに様々なECUが搭載されています。ECU搭載数は車種によって異なりますが、今後も完全自動運転化などで ECUの搭載数が増えることや更なる高機能化、冗長化などの要求も増加傾向にあります。このECUが、他のECUに影響を与えない、または影響を受けないようにすること、つまりEMCの評価が非常に重要になってきています。さらに、このECUを搭載した殆どの車載電子システムは、過電圧や逆接続、過渡的なノイズ(サージ)に対する保護を必要としています。

本セミナーでは、ECUの入力部保護に使用するデバイス(TVSダイオード)の必要性や保護の方法、保護用デバイスの種類やメリットについて説明します。また、ノイズ源として、国際規格であるISO7637-2規格や ISO16750-2規格の過渡サージ・電源電圧変動に対して、デバイスの使用例や各規格波形に関する発生原理、規格の最新動向についても詳述します。

●お問い合わせ先

菊水電子工業株式会社 市場企画部 部長 茂戸藤 寛
新電元工業株式会社 営業統括部 販売促進課 友野 喜正

E-mail:h-motofuji@kikusui.co.jp

E-mail:hansoku@shindengen.co.jp

TEL:045-482-6448

TEL: 048-483-5376

●タイムテーブル

- 1.「車載規格について」 菊水電子工業株式会社
- 2.「過渡サージ吸収用TVS」新電元工業株式会社
- 3.「質疑応答」

●講師

菊水電子工業株式会社 ソリューション推進部
エグゼクティブエキスパート 野尻 操



菊水電子工業株式会社
市場企画部 部長 茂戸藤 寛



新電元工業株式会社 電子デバイス事業部
第一開発部 第一開発課長 柴田 行裕

